

令和4年度 第6回タウンミーティング

照隅会とのタウンミーティング

日 時 令和4年7月24日(日) 16時30分～17時
場 所 まつさき
参加人数 40人

1) 照隅会 挨拶

- ・業務ご多忙にもかかわらず快くお越しいただいた井出市長から「インクルーシブのみ」をテーマにご講演を賜りたい。

2) 市長 市政報告

◎はじめに

- ・貴重な機会をいただきましてありがとうございます。
- ・「インクルーシブのみ」というテーマですが、このインクルーシブという意味は「仲間はずれにしない、取り残さない」という意味であり、能美市が今日指す、地域共生社会、健康な方も障がいのお持ちの方も、そして高齢者も外国人も子どももということ、能美市に住むすべての皆さんが、安心安全快適に暮らしていただけることを目指している。

◎インクルーシブパーク

- ・クアハウス N9 の隣に新しい公園をオープンした。すべり台は2・3人で滑れるようなもの、ブランコは背もたれがついていて、体が不自由な方も楽しめるという遊具を取り揃えた公園である。
- ・県内初であり、マスコミの注目も高く、各社取材に来られた。まさに今能美市が進めようとしている象徴となる公園である。

◎新型コロナウイルス感染症の対策

- ・昨年までは高齢者が感染する比率が高かったが、今年に入り若年層が感染する比率が極端に高くなった。特に10代未満の感染者が多い。
- ・65歳以上の方のワクチン接種率というのは90%近いが、30歳以下は20%未満で、若年層がワクチンの接種率が低いということが、この状況に影響しているんじゃないかと思う。
- ・今は65歳以上で3回目の接種から5か月を経過した方を対象に4回目接種券を配布し

ており、接種も開始している。

◎能美市を取り巻く情勢と課題

- ・自治体の勢いを示す指標として、一番わかりやすいのが、人口を増やすことだと考えていて、能美市では全ての施策、事業が移住・定住の促進につながるように取り組んでいる。
- ・移住定住の促進として、自然増と社会増をどうやって増やしていくかを今取り組んでいる。人口は2019年8月9日に50,357人となったあと減少傾向にあり、その一つに外国人の減少がある。北陸先端科学技術大学院大学の学生さんが戻ってこれない、あるいは企業で働く外国人がなかなか今は雇うことができない、という影響が一番大きい。
- ・高齢者を含む世帯数が増えてきており、要支援・要介護認定者数も増えてきているという課題がある。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響から医療費が極端に減少した。
- ・社会動態を増やすためには子育て住環境の充実を、自然動態を増やすためには健康寿命を延伸させる必要がある。そして、事件事故の減少、多言語対応も必要である。
- ・企業誘致が好調で、向こう2年間で約1000人の新しい雇用が生まれる。雇用人数の確保のため、市外、大都市圏からUIJターンを進めていかなければならないことが大きなポイントになっている。
- ・少子高齢化による一人暮らし世帯の増加。
- ・感染症対策として非接触型のサービスの展開が求められている。
- ・公共施設や道路や橋などのインフラ、学校の老朽化をどう整備していくか。

◎施策と事業の紹介

- ・非接触型のサービスを進めていくのにデジタルの技術を導入していき、利便性を確保し、サービスを向上させていくことを取り組んでいる。

【デジタル技術】

(農村DX)

農業の政策をビデオにしたもので、農業の担い手確保などのため、農業機械を導入している農業法人の方を紹介している。成人式や立志式で流して将来を担う子どもたちにも農業のすばらしさというものをビデオを通して体験をしてもらい、一人でも農業をやってみたいなという子どもたちを育てようという意図もある。

(危機管理DX)

大切な情報を伝えるのに音声だけでは不十分ということで防災行政無線の多重化を進めている。また危機管理の情報だけではなく、ゴミ出しの日などの知りたい情報、お得な情報、観光の情報とかお店の情報、学校や保育園、児童館など市民の皆様にお知らせしなければならない情報を1つにまとめて、そこにアクセスすれば自分の欲しい情報を見れ

るようにする。

(医療介護 DX)

一人暮らしの人が多くなっているが、その人が救急搬送されたときに、服用している薬や過去にかかった病気などを救急隊に伝えられないことがあるため、そういった情報をデータで管理していく。将来的には病院に行く回数を少なくしたり、自宅でも診療を受けたりできるようにしていこうと取り組んでいる。

(子育て DX)

お子さんが胎児期から高校生までどんな病気にかかっていたか、どんな薬を飲んでいたか一気通貫に分かるようにしようとしている。

(その他)

一人で複数の悩みを持っている方が増えている。そのような悩みに対してワンストップで相談をしてアドバイスできるような、そんな体制にしていこうとしている。

(合葬墓)

高速道路、空港、駅に近い山口町に合葬墓を作った。大変ご利用が多くなっている。

【その他】

(インクルーシブシティ)

医療・介護の分野だけではなく、今こんなところに困っているんだけどこんなところにデジタルの技術を導入できないかなどがあれば教えてほしい。

(イベント)

九谷茶碗まつりは3年ぶりに開催され7万人のご来場をいただいた。銃剣道大会や消防の訓練もさせていただいた。

感染症の影響から大人数で皆さんとお話しする機会が少なくなってきたということから、市長と能ん美りカフェトークというものも始めさせていただいている。

テレビ金沢の絶大なる協賛をいただきましてねずみくんのチョッキ展を開催し、大変多くの方々にお越しをいただいている。読み聞かせのコーナーや市立図書館3館でねずみくんのチョッキコーナーを作った。

3) 第1部 終了